

【総括表】

仙北市公共施設等総合管理計画
「個別施設計画」(行政施設:庁舎)

1. 計画期間 平成28年4月1日から令和27年度まで

2. 対象施設名 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とします。

施設名	所在地	基本的な方針	
東勝楽丁庁舎	角館町東勝楽丁	除却	除却(R3 予定)
角館庁舎	角館町中菅沢	存続	機能維持のための修繕等実施
角館庁舎車庫棟	角館町中菅沢	存続	機能維持のための修繕等実施
角館中町庁舎	角館町中町	譲渡	譲渡
田沢湖庁舎	田沢湖生保内	存続	機能維持のための修繕等実施
田沢湖庁舎南側車庫	田沢湖生保内	存続	機能維持のための修繕等実施
田沢湖庁舎東側車庫	田沢湖生保内	存続	機能維持のための修繕等実施
田沢湖第2庁舎事務所	田沢湖生保内	除却	除却処分
田沢湖第2庁舎倉庫	田沢湖生保内	廃止	除却処分
田沢湖第2庁舎車庫・運転手控	田沢湖生保内	廃止検討	10年後解体処分を検討
神代出張所	田沢湖神代	存続	機能維持のための修繕等実施
西木庁舎	西木町上荒井	存続	機能維持のための修繕等実施
西木第2庁舎	西木町神荒井	存続	機能維持し、貸与
西木庁舎車庫	西木町上荒井	存続	機能維持のための修繕等実施
西木庁舎倉庫	西木町上荒井	存続	機能維持のための修繕等実施

3. 施設管理に関する基本的な方針

新角館庁舎以外の田沢湖庁舎・西木庁舎は、大規模改修を令和2年度で終了することから、良質な行政サービスの維持と、来庁者の安全の確保を図るため、引き続き適正な維持管理を実施します。

田沢湖第2庁舎については、老朽化が著しいため、入居団体との調整を進め早い段階での解体を目指し、西木第2庁舎については、農業団体等へ貸与を実施します。

また、倉庫や車庫等については、利用頻度が高い施設は維持補修により存続を図り、利用頻度が低く老朽化が著しい施設は除却の方向で進めます。

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	角館市民センター
---------	----------

1 施設の概要・沿革

施設名称	東勝楽丁庁舎	延床面積	2,590 ㎡
所在地	角館町東勝楽丁 1 9	建設年（耐用年数）	昭和 36 年（50 年）
複合施設名		経過年数	59 年
特記事項	※耐震化未実施	構造・階数	鉄筋コンクリート 2 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ハード面、ソフト面とも改善の検討を要する施設
基本的な方針	廃止	令和 3 年度取り壊しを予定

「基本的な方針の考え方」
 令和 2 年度末に行政財産から普通財産に移行、所管課も角館市民センターから管財課となり、現在、管財課で令和 3 年度取り壊しに向け、作業を進めている。

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 年】

4 管理上の課題等

5 管理に関する実施方針

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	実施設計	5,084	
R 3	除却予定	107,300	工事費、監理業務
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		112,384	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	364	375	379	
運用コスト	9,937	9,776	9,393	
修繕コスト	916	262	152	
その他				
(合計)	11,217	10,413	9,924	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 13 日

所管課（部署）	角館市民センター
---------	----------

1 施設の概要・沿革

施設名称	仙北市役所角館庁舎	延床面積	4,071.65 m ²
所在地	角館町中菅沢 81 番地 8	建設年（耐用年数）	令和 2 年 2020（60 年）
複合施設名		経過年数	0.25 年
特記事項	※地中熱利用設備	構造・階数	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 地上 2 階+PH

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I	ハード面、ソフト面とも良好
基本的な方針	存続	市の中核施設として運用
「基本的な方針の考え方」 適切な維持管理に努め、長期に渡り良好な状態を維持する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年以上】

適切な維持管理に努め、平均的な耐用年数以上の使用を目指す。

4 管理上の課題等

--

5 管理に関する実施方針

--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22	地中熱設備更新	96,000	
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		96,000	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	—	—	—	※8,972 千円／年
運用コスト	—	—	—	※20,331 千円／年
修繕コスト	—	—	—	
その他	—	—	—	
(合計)	—	—	—	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	—	—	—	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 13 日

所管課（部署）	角館市民センター
---------	----------

1 施設の概要・沿革

施設名称	仙北市役所角館庁舎車庫棟	延床面積	852.43 m ²
所在地	角館町中菅沢 81 番地 8	建設年（耐用年数）	令和 2 年 2020（60 年）
複合施設名		経過年数	0.25 年
特記事項	※消防分団小屋を併設	構造・階数	鉄骨造平屋建

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I	ハード面、ソフト面とも良好
基本的な方針	存続	角館庁舎と一体管理
「基本的な方針の考え方」 適切な維持管理に努め、長期に渡り良好な状態を維持する。 なお、維持管理費については本体庁舎に含む。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年以上】

適切な維持管理に努め、平均的な耐用年数以上の使用を目指す。

4 管理上の課題等

--

5 管理に関する実施方針

--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	—	—	—	※本体庁舎に含む
運用コスト	—	—	—	※622 千円/年
修繕コスト	—	—	—	
その他	—	—	—	
(合計)	—	—	—	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	—	—	—	

【個別票】

更新日：令和 3 年 1 月 15 日

所管課（部署）	角館市民センター
---------	----------

1 施設の概要・沿革

施設名称	角館中町庁舎	延床面積	265 ㎡
所在地	角館町中町 36	建設年（耐用年数）	昭和 46 年（50 年）
複合施設名		経過年数	49 年
特記事項	※耐震化未実施	構造・階数	鉄筋コンクリート 2 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ハード面、ソフト面とも改善の検討を要する施設
基本的な方針	廃止	譲渡（R3 予定）
<p>「基本的な方針の考え方」 新角館庁舎が開設に伴い、中町庁舎の観光課、商工課、交流デザイン課が新角館庁舎に移転し、以降、中町庁舎の執務としての利用計画がないほか、建物の老朽化が著しいため、管財課に所管替えを予定している。なお、建物を含む譲渡について併せて検討する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

4 管理上の課題等

5 管理に関する実施方針

除却等の実施まで、適切な維持管理を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	271	271	273	
運用コスト	1,871	2,744	1,651	
修繕コスト		133		
その他				
(合計)	2,142	3,148	1,924	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	管財課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖庁舎	延床面積	2,897 m ²
所在地	田沢湖生保内字宮ノ後 30	建設年（耐用年数）	昭和 47 年 1972（50 年）
複合施設名		経過年数	48 年
特記事項	※避難所指定 ※耐震化未実施	構造・階数	鉄筋コンクリート 3 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	耐震性能は強化されたが、バリアフリー化されていない
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕（大規模改修）を実施・検討

「基本的な方針の考え方」
 市の本庁舎として行政事務の中核施設となっている。
 新角館庁舎及び西木庁舎と分庁舎方式を継続する方針となっている。この方針に基づき機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

今後 2 年で耐用年数を迎えることになるが、令和 2 年度に耐震補強及び屋根・外壁改修を行っている。機能維持の修繕を実施しながら 60 年（今後 12 年）以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、その後の存続等について検討する。

4 管理上の課題等

・ボイラー式の暖房設備が老朽化し、本体、蒸気配管の改修が必要となっているが、天井、床下配管のため同改修は大規模、高額となる。FF 式暖房、外部灯油配管方式での更新を検討する。
 ・一部会議室以外に冷房設備がなく、執務室へのエアコン等の設置を検討する。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、暖房設備更新、冷房設備設置（検討）、必要最低限の修繕等を実施し、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	耐震化補強、屋根・外壁修繕	※174,350	工事、設計工事監理 済予定
R 3			
R 4	FF式暖房設備設置	50,000	実施設計、工事、設計工事監理
R 5	冷房設備設置	50,000	実施設計、工事、設計工事監理
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			※60年目
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		274,350	※R2 分除く

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	1,090	1,095	1,156	
運用コスト	12,342	12,900	12,863	
修繕コスト	596	506	977	コンセント、暖房配管
その他	4,126	950		受電設備、側溝工事
(合計)	18,154	15,451	14,996	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	170	178	183	自販機等設置

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	—	—	—	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	管財課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖庁舎南側車庫棟	延床面積	539 m ²
所在地	田沢湖生保内字宮ノ後 36・34	建設年（耐用年数）	平成 6 年 1994（31 年）
複合施設名		経過年数	27 年
特記事項		構造・階数	鉄骨造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ハード面、ソフト面とも改善の検討を要する施設
基本的な方針	存続	維持補修を行い機能の維持を図る。
<p>「基本的な方針の考え方」 屋根部分の老朽化による応急補修を行ってきたが、大規模な改修工事が必要になっているが、最低限の補修を行い、当面の機能維持を図る。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 47 年】

最低限の維持補修で機能の維持を確保するが、屋根部分の改修工事を行い今後 20 年間は維持したい。
--

4 管理上の課題等

屋根部分の防水補修が必要になっている。

5 管理に関する実施方針

田沢湖庁舎における公用車等の保管庫として、他に代替施設がないため、維持補修を重ね長く存続させる。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	—	—	—	
運用コスト	495	493	488	
修繕コスト	—	—	—	
その他	—	—	—	
(合計)	495	493	488	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	—	—	—	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	管財課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖庁舎東側車庫棟	延床面積	256 m ²
所在地	田沢湖生保内字宮ノ後 46-2	建設年（耐用年数）	昭和 52 年 1977（31 年）
複合施設名		経過年数	44 年
特記事項		構造・階数	鉄骨造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ハード面、ソフト面とも改善の検討を要する施設
基本的な方針	存続	最低限の維持補修で当分の間存続する。
<p>「基本的な方針の考え方」 老朽化しているが、除雪車等の入庫があり、新規の整備も難しいため、当面の間、維持補修を行い存続する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 54 年】

<p>入庫利用台数等の実績を踏まえ、今後の対応を検討する。最低でも 10 年間は維持したい。</p>
--

4 管理上の課題等

<p>多額の維持費も必要がなく、施設の安全性の確保のみに留意する必要がある。</p>
--

5 管理に関する実施方針

<p>老朽化は見られるが、除雪車等の保管施設として問題がないため、適切な維持管理を行う。</p>
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	—	—	—	
運用コスト	—	—	—	
修繕コスト	—	—	—	
その他	—	—	—	
(合計)	—	—	—	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	—	—	—	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	管 財 課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖第2庁舎 事務所	延床面積	1,382 m ²
所在地	田沢湖生保内字宮ノ後 39	建設年（耐用年数）	昭和 53 年 1987（38 年）
複合施設名		経過年数	42 年
特記事項		構造・階数	鉄骨構造、コンクリートブロック造、木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	老朽化が著しく、安全性からも維持管理が厳しい
基本的な方針	廃止	除却に向けた検討する。
「基本的な方針の考え方」 現在、利用している団体等の協議を進め、早い段階での解体を実施する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 47 年】

解体までの期限を 3 年を目標として調整する。

4 管理上の課題等

老朽化し、使用年数を延長するためには大規模な改修が必要である。

5 管理に関する実施方針

入居団体等のある期間は、安全確保に努め、適切な維持管理に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	808	823	832	
運用コスト	2,551	2,455	2,386	
修繕コスト	866	720	0	
その他	0	0	0	
(合計)	4,225	3,998	3,218	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	1,607	1,354	1,392	貸付け、光熱水費

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	—	—	—	

【個別票】

更新日：令和 2 年 11 月 6 日

所管課（部署）	管財課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖第2庁舎 倉庫	延床面積	175 m ²
所在地	田沢湖生保内字宮ノ後 39	建設年（耐用年数）	昭和 53 年 1987（38 年）
複合施設名		経過年数	42 年
特記事項		構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV	ハード面、ソフト面とも改善の検討を要する施設
基本的な方針	廃止	除却に向けた検討を行う
「基本的な方針の考え方」 基本的に第 2 庁舎の解体と合わせ解体を検討するが、田沢湖地区（庁舎に近い）に倉庫機能が不足する場合は改修し使用することも並行して検討を行う。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 47 年】

特に補修を要する状況にまで至っていないが、倉庫内に保管している物品等を整理し、使用の可能性と解体を合わせて検討する。
--

4 管理上の課題等

老朽化のほかは特に課題等はない。

5 管理に関する実施方針

適切な管理に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)				

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和 2 年 11 月 6 日

所管課（部署）	管 財 課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖第2庁舎 車庫・運転手控	延床面積	232 m ²
所在地	田沢湖生保内字宮ノ後 39	建設年（耐用年数）	昭和 53 年 1987（38 年）
複合施設名		経過年数	42 年
特記事項		構造・階数	鉄骨構造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV	ハード面、ソフト面とも改善の検討を要する施設
基本的な方針	廃止検討	当面は修繕により機能を維持。10 年後は除却を検討。
「基本的な方針の考え方」 使用に耐えうる期間はできるだけ公用車車庫及び倉庫としての機能を維持する。 ※なお、第 2 庁舎除却後の土地利用計画（譲渡含む）で存廃を含む検討を要する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 52 年】

耐用年数は過ぎているが、車庫及び倉庫として使用が可能であるため、修繕により今後 10 年間は機能を維持したい。その後は除却に向けた検討を進める。
--

4 管理上の課題等

老朽化は認められるが、継続した使用は可能であり、使用継続のための課題はない。
--

5 管理に関する実施方針

今後 10 年を目標に適切な管理に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)				

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 30 日

所管課（部署）	神代出張所
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	神代出張所	延床面積	598.58 m ²
所在地	田沢湖神代字野中清水 292-1	建設年（耐用年数）	平成 7 年 1995（50 年）
複合施設名	田沢湖福祉医療センター	経過年数	25 年
特記事項		構造・階数	鉄筋コンクリート 1 階建

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施する。
<p>「基本的な方針の考え方」 神代地区の住民が等しく快適な生活が営める環境をコンセプトに、適切な生活圏域を設定し神代地区の中央部に建設されている。高齢者の生きがい活動の場、地域行政の窓口、健康で心豊かな長寿社会と地域にねざした福祉の構築という考え方で存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

角館庁舎・西木庁舎に近い環境にあるため、今後の利用者数等の推移検証とともに、機能移転の可能性と仙北市社会福祉協議会への譲渡の可能性について検討する。
--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

建設されてから耐用年数の半分が経過したことになるが、経年劣化から各種色々な所で不具合が生じてきている状況である。機能維持のみの修繕とし目標を達成する。

4 管理上の課題等

特に空調関係でボイラーとエアコン関係の更新になると思われるが、指定管理で行われているデイサービス事業は土日、正月を除き毎日給湯ボイラーを使用している状況である。故障時部品等交換で今に至っているが、新しいものへの交換が急務と思われる。指定管理している団体と検討、協議する必要がある。
--

5 管理に関する実施方針

必要最低限の修繕等を実施し存続させるようにする。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5	給湯用温水ボイラー更新	4,895	更新工事
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		4, 895	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	2,312	2,328	2,366	
運用コスト	6,115	5,879	5,839	
修繕コスト	1,734	523	442	
その他				
(合計)	10,161	8,730	8,647	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	916	890	834	手数料のみ

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 22 日

所管課（部署）	西木市民センター
---------	----------

1 施設の概要・沿革

施設名称	西木庁舎	延床面積	1,561.0 m ²
所在地	西木町上荒井字古堀田 47	建設年（耐用年数）	昭和 50 年（50 年）
複合施設名		経過年数	45 年
特記事項		構造・階数	鉄筋コンクリート 2 階建て

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好
基本的な方針	存続	必要に応じた修繕により機能維持を図る
<p>「基本的な方針の考え方」 屋内間仕切り、水道配管更新、トイレ排水改修及び洋式化、屋上防水等の改修工事を実施し、機能維持を図る。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

新角館庁舎竣工による組織編成により、教育委員会組織が西木庁舎に配置される。

※ 公民連携の検討について

改修後の西木地域センター 1 階の一部を田沢湖・角館観光協会西木支部及び社会福祉法人はなさき仙北にそれぞれ事務所スペースとして貸し付けする。

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

今後は耐用年数等を考慮しながら、ハード機能維持に係る修繕及びソフト機能の改善を図りながら今後 10 以上の使用を検討する。

4 管理上の課題等

大規模改修中であり、管理上の課題等はない。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数以上の使用を目標に適切な管理を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	1, 808	2, 644	4, 334	
運用コスト	4, 392	4, 274	4, 163	
修繕コスト	745	14, 961	630	
その他				
(合計)	6, 945	21, 880	9, 128	西木庁舎・第2庁舎・開発センターを面積按分

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 22 日

所管課（部署）	西木市民センター
---------	----------

1 施設の概要・沿革

施設名称	西木庁舎第 2 庁舎	延床面積	528.0 m ²
所在地	西木町上荒井字古堀田 47	建設年（耐用年数）	昭和 50 年（38 年）
複合施設名		経過年数	45 年
特記事項		構造・階数	鉄骨平屋建て

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好
基本的な方針	存続	機能維持（貸与）
「基本的な方針の考え方」 西木庁舎改修事業で屋根塗装を実施。令和 3 年度からは西木土地改良区事務所並びに仙北東森林組合西木支所事務所として貸し付けする。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

当該施設は、令和 3 年度より仙北市西木土地改良区及び仙北東森林組合西木支所の事務所スペースとして貸し付けする。
--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

耐用年数を考慮しながら、ハード機能維持等の修繕を図りながら今後 10 以上の使用を検討する。
--

4 管理上の課題等

現時点での課題等は見当たらない。

5 管理に関する実施方針

適切な維持管理に努め、目標使用年数以上の使用を目標に管理を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	612	895	1,466	
運用コスト	1,486	1,446	1,409	
修繕コスト	252	5,062	213	
その他				
(合計)	2,350	7,402	3,088	面積按分数値

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 22 日

所管課（部署）	西木市民センター
---------	----------

1 施設の概要・沿革

施設名称	西木庁舎車庫	延床面積	559.0 m ²
所在地	西木町上荒井字古堀田 47	建設年（耐用年数）	平成 4 年（31 年）
複合施設名		経過年数	28 年
特記事項		構造・階数	鉄骨平屋建て

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面、ソフト面とも良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持
「基本的な方針の考え方」 必要に応じた修繕等により、公用車車庫としての機能を維持する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 40 年】

現状はハード面、ソフト面とも比較的良好な施設であるため必要に応じた修繕を行いながら今後 10 年以上の使用を検討する。

4 管理上の課題等

特に課題はない。

5 管理に関する実施方針

適切な維持管理に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)				

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 22 日

所管課（部署）	西木市民センター
---------	----------

1 施設の概要・沿革

施設名称	西木庁舎倉庫	延床面積	60.0 m ²
所在地	西木町上荒井字古堀田 47	建設年（耐用年数）	平成 4 年（31 年）
複合施設名		経過年数	28 年
特記事項		構造・階数	鉄骨平屋建て

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ハード面、ソフト面とも改善の検討緒を要する施設
基本的な方針	存続	機能維持を図る
「基本的な方針の考え方」 令和 3 年度より教育委員会書庫として活用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 40 年】

ハード面、ソフト面とも改善の検討を要する施設であるため修繕を図りながら今後 10 以上の使用を検討する。
--

4 管理上の課題等

特に課題となるものはない。

5 管理に関する実施方針

適切な管理に努め、最低でも使用目標年を目指す。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)				

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				